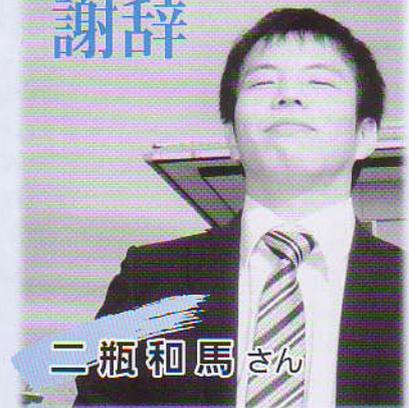




成人代表 謝辞



二瓶和馬さん

2010年という節目の年がスタートすると共に、私たちはそれぞれに思いを抱いてこの成人式という日を迎えました。

まずはじめに、山田基星町長をはじめ、多くの来賓の方々の御臨席のもと、このように盛大な式が行われることに深く感謝申し上げます。

成人式を迎えての私の1番の喜びは、幼い頃から共に育ったみんなが、誰一人欠けることなく今日を迎えることができたことです。

この広野町で多くの時間を共に過ごし、今はそれぞれの道を歩き出しているみんなと再会できるのは、この上ない喜びだと感じています。

近年日本ではあまり喜ばしくないニュースが続いています。2009年も、深刻化する不景気や芸能人の不正薬物使用問題などの残念なニュースが連日報道されています。

また、政治の分野では16年ぶりと

る政権交代が実現されました。今後の展望ははつきりとはわかりませんが、日本は今、大きな転換期を迎えていると言えるかもしれません。

成人となり、私たちは今まで以上に社会的に自立すると共に、社会に対する責任をもつことが必要とされます。1人ひとりの意識をより一層高いものに変えていかなければなりません。

しかし、この不安定な世の中で生きていくために必要なのは、なにも変化だけではありません。今、社会が必要とされているのは、“自分をもつこと”であると私は考えています。これは新しいことではありません。ここで大切なのは、これまで家族や友人、地域との関わりの中で育まれてきた基盤です。

その上に今後の経験なども積み重ねて、自分の軸として社会に示していけばいいのだと思います。成人を迎え自立するということは、その分自由が増すということになります。これからが本当に自分らしさを発揮し、社会に貢献できるときなのです。

最後になりますが、これまで私たちを温かく見守ってくれた家族のみんなには、言葉では言い表せない程の感謝の気持ちでいっぱい입니다。

また、これまで私たちをご支援、ご指導してくださった地域のみなさんや、私たちのふるさとである、この広野町への感謝の気持ちも込めて、成人代表謝辞とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。



2010年 新成人おめでとうございます

1月4日(月)、広野公民館において成人式が挙行されました。

今年は平成元年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた方で、88人が新しく成人を迎えられました。当日は、艶やかな晴れ着姿や新しいスーツに身を包み、久しぶりに会う恩師や友人と楽しく語り合う姿が見られました。

式では、国歌斉唱後、山田町長から新成人代表の宮本美央さんに成人証書が手渡されました。町長式辞と坂本議会議長から祝辞の後、「はたちの夢」と題して根本智恵さんと小鹿山陽介さんから成人としての決意と抱負を述べていただき、最後に二瓶和馬さんの成人代表謝辞により式は終了しました。